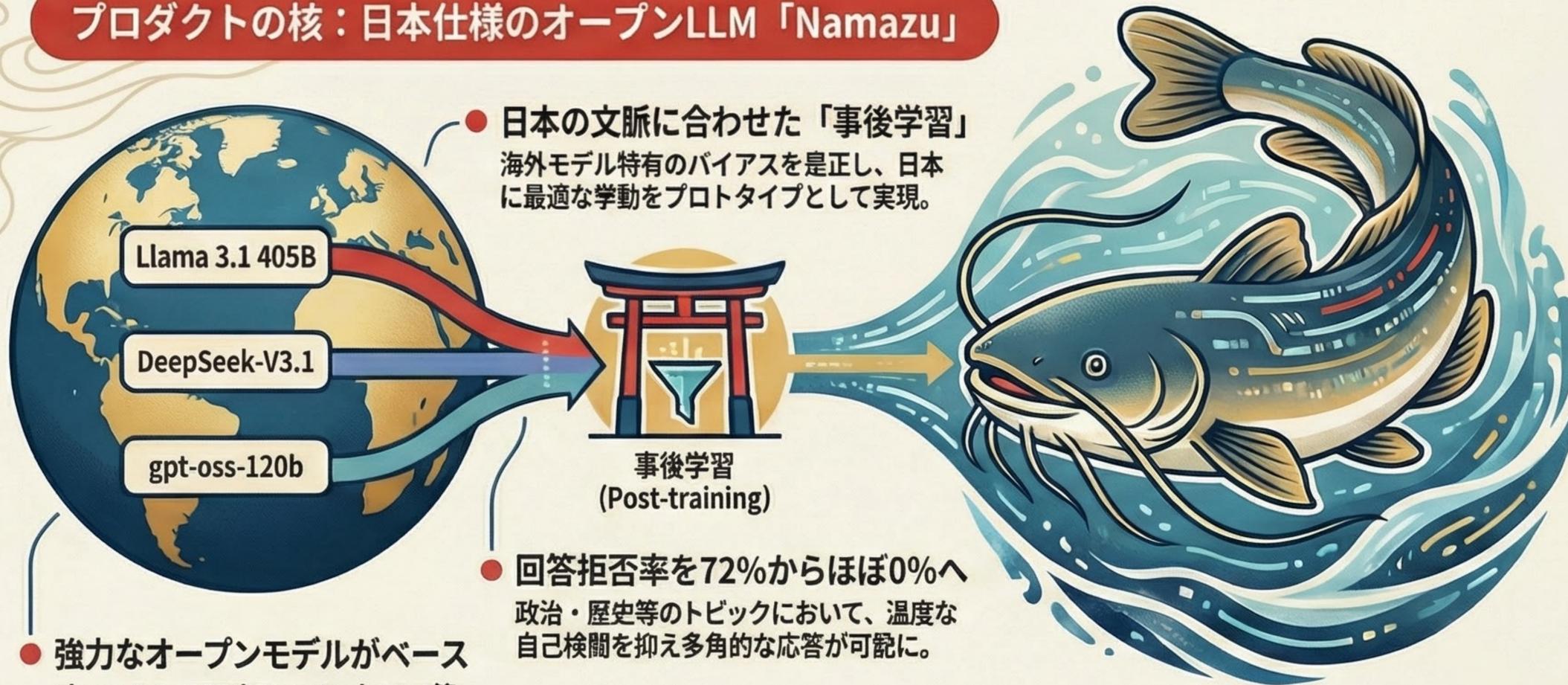


日本特化AIの誕生：Sakana AI「Namazu」 & 「Sakana Chat」 クイックガイド

2026年3月、Sakana AIは強力なオープンモデルを日本の文化・価値観に適応させる「事後学習技術」を用いた新モデル「Namazu」と、検索統合
 合型チャット「Sakana Chat」を公開しました。日本国内限定の無料サービスとして、高い日本語能力とリアルタイム性を両立しています。

プロダクトの核：日本仕様のオープンLLM「Namazu」



- 強力なオープンモデルがベース
Llama 3.1 405BやDeepSeek-V3.1等の世界最高水率モデルを土台に構築。

Namazu (α版) として展開される3つのモデル系統

モデル名	ベースモデル	ライセンス (ベース)
Namazu-DeepSeek-V3.1-Terminus	DeepSeek-V3.1	MIT License
Llama-3.1-Namazu-405B	Llama 3.1 405B	Llama 3.1 Community License
Namazu-gpt-oss-120B	gpt-oss-120b	Apache 2.0等 (Open-weight)

以前 (72%) → 現在 (ほぼ0%)

実用上の特徴と利用時の重要リスク



- Web検索統合によるリアルタイム回答
最新ニュースを収集・統合し、出典リンクと共に回答を提示する検索エージェント。



- 国内限定・国内クラウドでの運用
日本国内からのみ利用可能で、データは国内のGoogle Cloud上に保管。

- 入力データの学習利用に注意
現時点で学習利用のオプトアウトはなく、
機密情報や個人情報の入力は禁止。

